

九州両生爬虫類研究会

第 6 回

宮崎大会



オキナワキノボリトカゲ

Japalura polygonata polygonata (Hallowell, 1861)

2015年2月21日（土）
宮崎県立図書館 研修室

大会日程

10:00	受付
10:20	開会あいさつ
10:30	特別講演
11:45	総会
12:10	記念撮影
12:30	昼食
13:30	研究発表（1人15分、7人）
15:30	休憩
15:45	一人1枚写真 事務局からの連絡
16:30	閉会あいさつ

懇親会

会場	ホテルメリージュ 飛翔の間
時間	18:00～20:00

エクスカージョン（2月22日）

目的地	宮崎大学農学部田野フィールド オオイタサンショウウオ産卵地
集合場所	宮崎県立図書館 駐車場
集合時刻	9:00（45分程度で目的地到着）
移動方法	各自自家用車等 ※大会事務局で準備ができません。 御了解ください。
終了解散	12:00頃（現地にて）

特別講演

演 題：九州の爬虫類における外来種問題の現状について

講演者：太田 英利 先生

兵庫県立大学自然・環境科学研究所 所長

(併) 兵庫県立人と自然の博物館 次長 (学術担当)

研究発表

1 オキナワキノボリトカゲの精巣および総排泄腔腺における組織構造の季節変化

- 徳嶺燿子・保田昌宏（宮崎大学 獣医解剖）
- 中牟田信明（岩手大学 獣医解剖）
- 佐々木基樹（帯広畜産大学 獣医解剖）
- 那須哲夫（宮崎大学 獣医解剖）

2 対馬における移入種 ヌマガエル・トノサマガエルの生息情報

- 藤田宏之（埼玉県立川の博物館）
- 三谷奈保（日本大学生物資源科学部）

3 山口県秋吉台の両生類について

- 田原義寛（秋吉台エコ・ミュージアム）
- 田中浩（山口県立山口博物館）

4 ホルストガエルに見られる遺伝的多様性と その分布域変遷の推定

- 富永篤（琉球大学・教育学部）
- 松井正文（京都大学大学院人間・環境学研究科）
- 中田勝士（環境省）

5 カスミサンショウウオ高地型の問題点

- 大川博志（広島大学附属高校）・岩田貴之（安来市役所）



ツチガエル

Glandirana rugosa (Temminck et Schlegel, 1838)

- 6 九州・南西諸島におけるヤモリ属の分散史
戸田守（琉球大学・熱帯生物圏研究センター）
- 7 九州産サンショウウオ属の3新種について
西川完途（京都大学大学院人間・環境学研究科）
- 8 2014年カメモニター調査結果とイシガメ訪問の話題
菊水研二（元岡「市民の手による生物調査」）

ポスター発表

- 1 オオサンショウウオの器官再生について
村田 満（学校法人山口高川学園 高川学園高等学校 科学部）
- 2 ウミガメ交雑種における種特定のための遺伝子検査法の確立
○宮嶋海^{1,9}，保田昌宏^{1,8,9}，久澄倫之介²，西田伸^{3,8}，竹田正人^{4,8}，
出口智久^{4,8}，大池辰也⁵，黒柳賢治⁵，亀崎直樹⁶，岩本俊孝^{7,8}
（¹宮崎大学，獣医，²宮崎大学院，医獣医，
³宮崎大学，教育文化，⁴宮崎市フェニックス自然動物園，
⁵南知多ビーチランド，⁶岡山理科大学，⁷宮崎大学，理事，
⁸宮崎野生動物研究会，⁹宮崎大学野生動物研究会（Wila））



ソボサンショウウオ

Hynobius shinichisatoi Nishikawa et Matsui, 2014

大会会場周辺地図



懇親会会場

宮崎県立図書館は、大会当日は休館となっています。

図書館への出入りは、北側入り口をご利用ください。

※ 宮崎大会スタッフが、北側入り口付近にいます。